



		<p>(2) 候補者の得票をねつ造、改ざんできないシステムを公が技術的に対応する能力を保持しているのか。</p> <p>(3) 投開票事務のトラブルなどにより、選挙無効などの判断がなされたときの責任の所在はどこにあるのか。</p> <p>3 通学児童生徒の安全策は考慮されるべきか。</p>	教 育 長
4	9 番 小 川 正 人	<p>1 環境政策について</p> <p>(1) クリーン作戦の規模と対象人員について</p> <p>(2) 建設課や中学校との連携について</p> <p>(3) これからの環境教育をどのように推進していくのか。</p> <p>2 市道管理について</p> <p>・市道の植樹管理を今後どのように進めていくのか。</p> <p>3 電磁的記録式投票機による投票（電子投票）について</p> <p>・電子投票の推進について</p>	市 長  教 育 長  市 長  市 長
5	1 8 番 四 電 英 夫	<p>中山間地域の活性化を図るため、クラインガルテン（滞在型市民農園）事業の取り組みをする考えがないかお尋ねいたします。</p> <p>過疎化・高齢化の進行する中山間地域の活性化と遊休地の有効活用のため、クラインガルテン（滞在型市民農園）事業が最近注目されています。近隣では、丸森町が平成17年度から供用を開始し、好評を博しております。中山間地域の多い当市においても、大変期待の持てる事業と思われまます。</p> <p>よって、この事業に取り組むお考えがないかお尋ねいたします。</p>	市 長
6	1 番 佐 藤 愿	<p>介護保険法等の改正後の状況の把握と平成18年度以降の事業計画について</p> <p>本年6月22日、介護保険法等が改正されました。「新予防給付」「ホテルコスト・食費の原則として全額利用者負担」「地域支援事業の創設による国の負担減、その分だけ介護保険料の値上げ」など、沢山の問題点が指摘されているところであります。そこで、保険者として今日の状況をどのように把握されているか、また、来年4月1日から改正法に基づき、介護事業をどのように計画、実施されていくのか。</p> <p>これまでの検討状況についてお伺いいたします。</p> <p>(1) まず、改正介護保険法等についての保険者としての市長の見解をお伺いします。</p> <p>(2) 10月1日からのホテルコスト・食費の原則全額利用者負担の実態は、国の示した基準費用額に照らして、どのような状況になっていますか。入所者やデイサービス、ショートステイの利用者や施設の声をどのように集めていますか。</p> <p>(3) 「補足給付」がもれなく行われているかどうか、市として確認していますか。</p> <p>(4) 社会福祉法人による利用者負担の減免制度が見直され、年収150万円以下にまで拡大される一方、対象者の要件に介護保険料を滞納していないこと、などありますが、年金月額1万5千円未満で保険料すら払えないのに、利用料を払えるものでしょうか。</p> <p>(5) 老健施設や療養型施設の利用者の約半数は、住民票との関係で市民税、世帯非課税でないため、負担増の影響は深刻です。実情を把握していますか。</p> <p>(6) 来年度から介護保険料の引き上げ見込額を試算しましたか。</p> <p>(7) 国の新2段階は「合計所得年間80万円以下」と</p>	市 長

		<p>示していますが、これは生活保護基準を大きく下回るものです。生活保護基準を動案して、これを96万円以下に拡大すべきではないですか。</p> <p>(8) 新予防給付で国は約1,000億円、介護費用を減額しようとしています。一方、厚生労働大臣は、「必要な介護を受けられないということがあってはならない」とも答弁しています。実際問題として、利用者の要望、介護労働者の賃金等を考慮した場合、予算の執行をどのように考えていますか。</p> <p>(9) 「地域包括センター」の在り方をどう考えていますか。</p> <p>(10) 介護給付費を抑え、保険料の値上げ抑制のため、国の負担の増額を求めると同時に、自治体として「介護予防」「健康づくり」に本格的に取り組むべきだと思いますが、市長の見解を伺います。</p>		
7	4番 高橋 純 齋	<p>1 暮らし日本一のまちづくりについて 市長は、市のキャッチフレーズともいえる「暮らし日本一」について、前市長より引き続きそこまでこだわるのはなぜか。</p> <p>2 市の財政とその現状について (1) 市は、今後の財政に対するシミュレーションをしているのか。 (2) 合併なき後の国の交付金減額について、国は先に人口5万以下については減額すると言っているが、再度市長の見解は。 (3) 学校の冬期間暖房使用を5度以下としているのは、財政的状況によるものか。</p> <p>3 博物館建設に対する疑問点について (1) 資料館がなぜ博物館になったのか。 (2) なぜ、白石市博物館建設構想委員会ができたのか。 (3) 白石市博物館建設に関する署名活動を、市長はどう受け止めているのか。 (4) 教育委員会は、既に市内の文化財の調査をしており、その結果についてと博物館とのかかわりについては、どのように考えているのか。</p> <p>4 ポーチパーク駐車場の現状について (1) ポーチパーク駐車場の標示がなく、市民がわかりにくく、また、無断駐車も多く、利用できないのが現状、その対応策はどう考えるのか。 (2) この駐車場に隣接する家屋の新築工事後、駐車場を利用することに支障を来たすことはないのか。</p>	市 長  市 長  教 育 長 市 長  市 教 育 長 市 長	
8	7番 林 茂	<p>1 課題が山積している地方自治体の人材育成等について (1) 市職員の人材育成と登用の考え方について 新しい時代の人材育成の重要性と課題について、どのように考えているか。 研修により人材育成を推進するとしても、普段の職務に追われてなかなか参加できない現実等、人材育成をめぐる諸問題をどのようにとらえているか。 研修等により資格を取得しても、それが生かされない人事もあると仄聞したが、人材登用をどのように考えているか。 (2) 市職員の研修について 今までの職員研修をどのように評価しているか。 その評価を踏まえ、職員研修の成果と課題をどのようにとらえているか。 さらに実効性のある職員研修が望まれると思</p>	市 長	

		<p>うが、今後の職員研修の基本方針と具体的な考え方は何か。</p> <p>2 青少年教育について</p> <p>(1) 青少年の健全育成に向けて、どのように取り組んでいるか。</p> <p>(2) 関係団体、ボランティア団体等への活動支援はあるのか。</p> <p>(3) 青少年の健全育成を促進するために最も必要なことは何だと思うか。</p> <p>3 学校評議員の活動とその成果について</p> <p>(1) 評議員の具体的な活動内容は何か。</p> <p>(2) 評議員から意見は出されているのか。意見に対して、学校はどのように対応したのか。</p> <p>(3) 地域の子どもたちのために、評議員の意見が反映された事例はあるか。</p> <p>(4) 評議員制度に対して、学校長等教職員はどのように評価しているのか。</p> <p>(5) 評議員の人選や人選の方針、女性の就任割合等、構成はどのようになっているか。</p>	<p>教 育 長</p> <p>教 育 長</p>
9	11番 吉田 貞子	<p>1 公務員の賃金制度改革について</p> <p>(1) 2006年4月から実施しようとする人事院勧告の内容について</p> <p>(2) 宮城県人事委員会は、県職員と民間の賃金格差は0.44%とわずかで、地域賃金を導入する根拠はないとしているが、市長の見解</p> <p>(3) 地域賃金導入により、歳出が削減したとしても地方交付税も減少することになるが、交付税減額の試算額</p> <p>(4) 査定昇給の評価基準についての見解</p> <p>(5) 客観的かつ公平・公正な評価基準の整備についての見解</p> <p>(6) 公務員の賃金削減が及ぼす地域と職員への影響についての見解</p> <p>2 市民サービス向上のための職員の提案について</p> <p>(1) 市長が実施した職員研修「市長と語ろう」の</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的</li> <li>・内容</li> <li>・聴取した内容を、どのように施策に生かすのか。</li> </ul> <p>(2) 1月から実施しようとしている職員提案制度導入の</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経過</li> <li>・目的</li> <li>・内容</li> <li>・各課の受け入れ体制について</li> </ul> <p>3 いきいきプランについて</p> <p>(1) 現在、幼稚園、小中学校で導入している市独自のいきいきプランは、定着し効果の高い施策であるが、今後の見通しについて</p> <p>(2) 各学校等からも要望事項はでているか。また、教育委員会での議論はどうなのか。</p> <p>(3) 目的の拡大の意向はあるか。</p> <p>4 給食センターの民間委託について</p> <p>(1) 2007年をめぐりに民間委託を検討していたと聞くが、1年早く進行している経過について</p> <p>(2) 学校給食運営審議会での意見の内容</p> <p>(3) 民間委託をしようとする根拠、メリット、デメリットについての見解</p> <p>(4) 食の安全、市内材料供給の確保、食育教育、衛生管理、栄養管理、食のアレルギーへの対応</p> <p>(5) 施設等老朽化に伴い、修繕費等の増大につながるか。</p> <p>(6) 職員の処遇について</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>教 育 長</p> <p>教 育 長</p>

